

開くとヒントが
見えてくる

家庭教育 ワークシート



新型コロナウイルスの感染拡大等により、人と人とのつながりを保つことが難しくなりました。今、この時期だからこそ、「家庭教育ワークシート」を使って、親子のつながりや子どもとの関わりについて考えてみませんか？



日常的な感染対策が必要とされる中、大人も子どもも不安やストレスを感じるが増えていると思います。お互いにイライラがたまり、つい子どもにきつく当たってしまうことがあるかもしれません。

親子の関係は、人との関わり基礎となります。子どもにとっては安心でき、信頼できる関係性が必要です。子どもたちも親の姿を見ながら頑張っています。子どもの言葉や行動を親の価値観だけで捉えるのではなく、まず子どもの気持ちに寄り添うことから始めましょう。

保護者の皆様も疲れがたまっているかもしれません。無理をして頑張り過ぎたなと思ったら、家族や周囲の人、専門家などの力を借りることをためらわないでください。

家庭教育ワークシートでは、子どもと過ごす中で気になることや子どもに伝えたいことなどをテーマに、発達段階に応じた子育てのさまざまな課題を具体的に取り上げています。子どもとの関わりや子育てについてのヒントがきっと得られるはずです。



◀ YouTube 動画リンク

小学校低学年用ワークシートのひとつである「[しかる]にかくれたホントの気持ち」を使い、ワークシートの活用方法を紹介しています。是非一緒に取り組んでみてください。動画で使用しているワークシートのPDFもこちらから。

新宿区ホームページより、全8種類の家庭教育ワークシートをご覧いただけます。

令和4年3月発行／新宿区教育委員会事務局教育支援課

